

市内経営動向調査 平成28年1月～3月期 (第4四半期)

- ① 調査の時期 平成28年4月 ② 調査の期間 平成28年1月～3月
③ 調査対象企業 280社 ④ 回収状況 141社 (回答率50.3%)
⑤ 調査内容 建設業、製造業、卸・小売業、サービス業を営む企業に対して、佐世保の景況感、
業界の景況感、前年同期比売上動向 (H27.1月～3月)、前年同期比採算動向
(H27.1月～3月)を調査

※D I =ディフュージョン・インデックスとは《「増加・好転の割合」－「減少・悪化の割合」》

【総括】

○全業種

全業種では、前年同期比採算動向におけるD I 値の改善がみられた。
全体的には前回まで緩やかに回復基調が窺えていたものの、今回悪化に転じた。引き続き業種毎にD I 値の一進一退の動きが見られる等、先行きも懸念材料を払拭できておらず、今後も慎重な見方が続く。また、今回の調査開始時点は熊本地震の発生前であることに留意が必要であり、今後動向を注視していく必要がある。
他に回答を見ると、一部では前回に続きふるさと納税やインバウンドの効果を好転要因とする声もあったが、経営上の問題として、依然として人手不足や後継者の育成、原材料費・労務費等の高騰、受注（公共工事含む）の見通しを問題視する声に加え、今後の消費増税の影響を懸念する声も寄せられた。

○佐世保市内の景況感

D I 値は、卸・小売業、サービス業において改善したものの、建設業、製造業において悪化した。
全体的に前回までは3期連続で緩やかに回復傾向が窺え、消費増税前の水準に近づきつつあったが、今回一転して下降に転じた。(前回比-3.3ポイント)
業種毎に二極化が見られる中(卸・小売業とサービス業では回復基調、製造業では一進一退の動き、建設業では下降傾向)、先行きが見通しづらく、今後の消費増税を懸念する声も寄せられており、今後も慎重な見方が続く。

○市内業界の景況感

D I 値は、建設業、卸・小売業において改善したものの、製造業、サービス業において悪化した。
全業種の中でも低い数値が続いていた卸・小売業では、『悪い』『大変悪い』と回答した企業が8.9%減少し、▲37.2(前回比+6.3ポイント)と改善に転じたものの、低い数値が続いており今後消費増税の影響等先行き不透明感が窺える。
一方、前回全業種の中でも最も高い数値となった製造業では、『良い』『大変良い』と回答した企業が8.9%減少し、▲26.5(前回比-15.4ポイント)と大きく悪化に転じた。

○前年同期比の売上動向









































D I 値は、サービス業を除く、建設業、製造業、卸・小売業において悪化した。
前回改善に転じた卸・小売業は、▲19.4(前回比-16.9ポイント)と再び大きく悪化に転じた。
今回サービス業のみ数値は改善したが、取り扱うサービス毎では外部環境の好転を期待する声も寄せられた。
全体的にこれまで業種毎に大きな差が見られた数値は均衡の動きを見せていたが、再び差が広がりつつある。

○前年同期比の採算動向

D I 値は、製造業を除く、建設業、卸・小売業、サービス業において改善した。
依然として、労務費の上昇や原材料費の高騰、価格競争を問題視する声が寄せられた。先行きが見通しづらい中、全国的にも労務費の上昇や受注の減少、消費低迷を指摘する声が聞かれるため、今後の動向が注視される。

①佐世保の景況感について				②市内業界の景況感				③昨年同期比の売上の動向は？				④昨年同期比の採算動向は？			
全業種 DI値 ▲ 31.0				全業種 DI値 ▲ 29.6				全業種 DI値 ▲ 5.6				全業種 ▲ 8.6			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	7	4.96%	5.0	1.好転	3	2.14%	2.1
2.良い	6	4.32%	4.3	2.良い	8	5.76%	5.7	2.やや増加	32	22.70%	22.7	2.やや好転	27	19.29%	19.3
3.普通	84	60.43%	60.4	3.普通	82	58.99%	59.0	3.変わらない	55	39.01%	39.0	3.変わらない	68	48.57%	48.6
4.悪い	46	33.09%	33.1	4.悪い	45	32.37%	32.4	4.やや減少	33	23.40%	23.4	4.やや悪化	32	22.86%	22.9
5.大変悪い	3	2.16%	2.2	5.大変悪い	4	2.88%	2.9	5.減少	14	9.93%	9.9	5.悪化	10	7.14%	7.1
建設業 DI値 ▲ 41.5				建設業 DI値 ▲ 31.6				建設業 DI値 ▲ 9.8				建設業 DI値 ▲ 22.1			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	1	2.44%	2.4	1.好転	1	2.44%	2.4
2.良い	3	7.32%	7.3	2.良い	4	9.76%	9.8	2.やや増加	10	24.39%	24.4	2.やや好転	6	14.63%	14.6
3.普通	18	43.90%	43.9	3.普通	20	48.78%	48.8	3.変わらない	15	36.59%	36.6	3.変わらない	18	43.90%	43.9
4.悪い	18	43.90%	43.9	4.悪い	16	39.02%	39.0	4.やや減少	9	21.95%	22.0	4.やや悪化	12	29.27%	29.3
5.大変悪い	2	4.88%	4.9	5.大変悪い	1	2.44%	2.4	5.減少	6	14.63%	14.6	5.悪化	4	9.76%	9.8
製造業 DI値 ▲ 35.3				製造業 DI値 ▲ 26.5				製造業 DI値 0.0				製造業 DI値 ▲ 9.1			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	4	11.76%	11.8	1.好転	1	3.03%	3.0
2.良い	0	0.00%	0.0	2.良い	2	5.88%	5.9	2.やや増加	6	17.65%	17.6	2.やや好転	5	15.15%	15.2
3.普通	22	64.71%	64.7	3.普通	21	61.76%	61.7	3.変わらない	14	41.18%	41.2	3.変わらない	18	54.55%	54.5
4.悪い	12	35.29%	35.3	4.悪い	9	26.47%	26.5	4.やや減少	8	23.53%	23.5	4.やや悪化	7	21.21%	21.2
5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.大変悪い	2	5.88%	5.9	5.減少	2	5.88%	5.9	5.悪化	2	6.06%	6.1
卸・小売業 DI値 ▲ 25.7				卸・小売業 DI値 ▲ 37.2				卸・小売業 DI値 ▲ 19.4				卸・小売業 DI値 ▲ 5.6			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	1	2.78%	2.8	1.好転	1	2.78%	2.8
2.良い	1	2.86%	2.9	2.良い	0	0.00%	0.0	2.やや増加	7	19.44%	19.4	2.やや好転	7	19.44%	19.4
3.普通	24	68.57%	68.5	3.普通	22	62.86%	62.8	3.変わらない	13	36.11%	36.2	3.変わらない	18	50.00%	50.0
4.悪い	9	25.71%	25.7	4.悪い	12	34.29%	34.3	4.やや減少	12	33.33%	33.3	4.やや悪化	8	22.22%	22.2
5.大変悪い	1	2.86%	2.9	5.大変悪い	1	2.86%	2.9	5.減少	3	8.33%	8.3	5.悪化	2	5.56%	5.6
サービス業 DI値 ▲ 17.2				サービス業 DI値 ▲ 20.7				サービス業 DI値 10.0				サービス業 DI値 6.6			
1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.大変良い	0	0.00%	0.0	1.増加	1	3.33%	3.3	1.好転	0	0.00%	0.0
2.良い	2	6.90%	6.9	2.良い	2	6.90%	6.9	2.やや増加	9	30.00%	30.0	2.やや好転	9	30.00%	30.0
3.普通	20	68.97%	69.0	3.普通	19	65.52%	65.5	3.変わらない	13	43.33%	43.4	3.変わらない	14	46.67%	46.6
4.悪い	7	24.14%	24.1	4.悪い	8	27.59%	27.6	4.やや減少	4	13.33%	13.3	4.やや悪化	5	16.67%	16.7
5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.大変悪い	0	0.00%	0.0	5.減少	3	10.00%	10.0	5.悪化	2	6.67%	6.7

市内経営動向調査 平成27年度第4四半期（平成28年1月～3月）DI景況感 ※DI値は平成27年第3四半期（平成27年10月～12月）と比較

	佐世保の景況感	業界の景況感	前年同期比売上げ動向	前年同期比採算動向
全業種	DI ▲27.7 ⇒ ▲31.0 ↘  ⇒  ↓	DI ▲28.3 ⇒ ▲29.6 ↘  ⇒  ↓	DI ▲0.6 ⇒ ▲5.6 ↘  ⇒  ↓	DI ▲9.4 ⇒ ▲8.6 ↘  ⇒  ↑
建設業	DI ▲35.6 ⇒ ▲41.5 ↘  ⇒  ↓	DI ▲33.3 ⇒ ▲31.6 ↘  ⇒  ↑	DI ▲6.7 ⇒ ▲9.8 ↘  ⇒  ↓	DI ▲28.9 ⇒ ▲22.1 ↘  ⇒  ↑
製造業	DI ▲22.2 ⇒ ▲35.3 ↘  ⇒  ↓	DI ▲11.1 ⇒ ▲26.5 ↘  ⇒  ↓	DI 3.5 ⇒ 0.0 ↘  ⇒  ↓	DI 7.4 ⇒ ▲9.1 ↘  ⇒  ↓
卸・小売業	DI ▲30.7 ⇒ ▲25.7 ↘  ⇒  ↑	DI ▲43.5 ⇒ ▲37.2 ↘  ⇒  ↑	DI ▲2.5 ⇒ ▲19.4 ↘  ⇒  ↓	DI ▲10.3 ⇒ ▲5.6 ↘  ⇒  ↑
サービス業	DI ▲18.9 ⇒ ▲17.2 ↘  ⇒  ↑	DI ▲18.9 ⇒ ▲20.7 ↘  ⇒  ↓	DI 5.4 ⇒ 10.0 ↘  ⇒  ↑	DI 2.7 ⇒ 6.6 ↘  ⇒  ↑



DI100～81



DI80～41



DI40～11



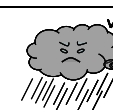
DI10～▲10



DI▲11～▲40

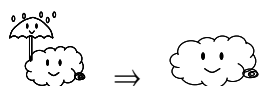


DI▲41～▲80



DI▲81～▲100

DI ▲30.0 ⇒ ▲10.0 ↘ (平成21年度第1四半期～平成27年度第4四半期の傾向)



↑ (平成27年度第3四半期と平成27年度第4四半期との比較)

【概 況】

(全業種) ※ () 内は前回調査値

① 市内の景況感について

「大変良い」0% (0.7%)、「良い」4.3% (4.7%)、「普通」60.4% (61.5%)、「悪い」33.1% (31.1%)、「大変悪い」2.2% (2.0%) となり、DIは▲31.0 (▲27.7) と3.3ポイント悪化した。業種別DIでは、卸・小売業、サービス業でプラスに作用し、建設業、製造業ではマイナスに作用した。

② 市内における業界の景気動向について

「大変良い」0% (0.7%)、「良い」5.7% (6.8%)、「普通」59.0% (56.7%)、「悪い」32.4% (32.4%)、「大変悪い」2.9% (3.4%) となり、DIは▲29.6 (▲28.3) と1.3ポイント悪化した。業種別DIでは、建設業、卸・小売業でプラスに作用し、製造業、サービス業ではマイナスに作用した。

③ 前年同期（平成27年1月～3月）比の売上動向について

「増加」5.0% (2.7%)、「やや増加」22.7% (26.2%)、「変わらない」39.0% (41.6%)、「やや減少」23.4% (20.1%)、「減少」9.9% (9.4%) となり、DIは▲5.6 (▲0.6) と5.0ポイント悪化した。業種別DIでは、サービス業でプラスに作用し、建設業、製造業、卸・小売業ではマイナスに作用した。

④ 前年同期（平成27年1月～3月）比の採算動向について

「好転」2.1% (0.7%)、「やや好転」19.3% (20.3%)、「変わらない」48.6% (48.6%)、「やや悪化」22.9% (24.3%)、「悪化」7.1% (6.1%) となり、DIは▲8.6 (▲9.4) と0.8ポイント改善した。業種別DIでは、建設業、卸・小売業、サービス業でプラスに作用し、製造業ではマイナスに作用した。

《業種別概況》 ※（ ）内は前回調査値

(建設業) 回答：78社中41社、回答率52.6%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」7.3% (4.4%)、「普通」43.9% (55.6%)、「悪い」43.9% (35.6%)、「大変悪い」4.9% (4.4%) となり、DIは▲41.5 (▲35.6) と5.9ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」9.8% (6.7%)、「普通」48.8% (53.3%)、「悪い」39.0% (35.6%)、「大変悪い」2.4% (4.4%) となり、DIは▲31.6 (▲33.3) と1.7ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」2.4% (0%)、「やや増加」24.4% (24.4%)、「変わらない」36.6% (44.5%)、「やや減少」22.0% (13.3%)、「減少」14.6% (17.8%) となり、DIは▲9.8 (▲6.7) と3.1ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.4% (0%)、「やや好転」14.6% (11.1%)、「変わらない」43.9% (48.9%)、「やや悪化」29.3% (28.9%)、「悪化」9.8% (11.1%) となり、DIは▲22.1 (▲28.9) と6.8ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、受注の増加、大型工事の受注、進捗率の向上などの回答があった。

悪化要因では、公共工事の受注（発注）減少、民間設備投資の減少などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上の増加、粗利益率の改善などの回答があった。

悪化要因では、売上の減少や受注金額の低下、経費（燃料費・修繕費等）の増加、資材の高騰などの回答があった。

○経営上の問題

技術者（有資格者）などの人材不足や技術の伝承、今後の公共工事を含む受注見通しを問題視する声が寄せられた。

(製造業) 回答：64社中34社、回答率53.1%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」0% (3.7%)、「普通」64.7% (70.4%)、「悪い」35.3% (25.9%)、「大変悪い」0% (0%) となり、DIは▲35.3 (▲22.2) と13.1ポイント悪化した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」5.9% (14.8%)、「普通」61.7% (59.3%)、「悪い」26.5% (22.2%)、「大変悪い」5.9% (3.7%) となり、DIは▲26.5 (▲11.1) と15.4ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」11.8% (7.1%)、「やや増加」17.6% (17.9%)、「変わらない」41.2% (53.5%)、「やや減少」23.5% (17.9%)、「減少」5.9% (3.6%) となり、DIは0 (3.5) と▲3.5ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」3.0% (3.7%)、「やや好転」15.2% (29.6%)、「変わらない」54.5% (40.8%)、「やや悪化」21.2% (22.2%)、「悪化」6.1% (3.7%) となり、DIは▲9.1 (7.4) と16.5ポイント悪化した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上動向

好転要因では、受注の増加や新規取引先の増加（佐世保地区外から含む）、ふるさと納税返礼品としての受注増加、冬物商品の好調などの回答があった。
悪化要因では、受注数量・単価の低下や円高による取引先（輸出産業）の受注減少などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上の増加や新規事業の効果、自社生産性の向上などの回答があった。
悪化要因では、売上減少や原材料費の増加、出荷量の減少などの回答があった。

○経営上の問題

人材不足や後継者の育成、原材料費・運賃・光熱費等の高騰、資金繰り、消費増税後の対応を問題視する声が寄せられた。

(卸・小売業) 回答73社中36社、回答率49.3%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (2.6%)、「良い」2.9% (2.6%)、「普通」68.5% (58.9%)、「悪い」25.7% (33.3%)、「大変悪い」2.9% (2.6%) となり、DIは▲25.7 (▲30.7) と
5.0ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (2.6%)、「良い」0% (0%)、「普通」62.8% (51.3%)、「悪い」34.3% (41.0%)、「大変悪い」2.9% (5.1%) となり、DIは▲37.2 (▲43.5) と
6.3ポイント改善した。

○前年同期比の売上げは、「増加」2.8% (0%)、「やや増加」19.4% (28.2%)、「変わらない」36.2% (41.1%)、「やや減少」33.3% (25.6%)、「減少」8.3% (5.1%) となり、DIは▲19.4 (▲2.5) と
16.9ポイント悪化した。

○前年同期比の採算動向は「好転」2.8% (0%)、「やや好転」19.4% (15.4%)、「変わらない」50.0% (58.9%)、「やや悪化」22.2% (23.1%)、「悪化」5.6% (2.6%) となり、DIは▲5.6 (▲10.3) と
4.7ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、商品単価の増加や新規取引先の開拓、インバウンド効果などの回答があった。
悪化要因では、販売不振や販売先の減少、気候変動(暖冬)の影響などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、売上増加や原料費安などの回答があった。
悪化要因では、仕入価格の高騰や売上単価減少、売上不振などの回答があった。

○経営上の問題

人材不足や人材育成、事業承継、消費増税による影響、県南地区と比較し県北地区の先行き見通しなどを懸念する声が寄せられた。

(サービス業) 回答65社中30社、回答率46.2%

○市内の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」6.9% (8.1%)、「普通」69.0% (64.9%)、「悪い」24.1% (27.0%)、「大変悪い」0% (0%) となり、DIは▲17.2 (▲18.9) と
1.7ポイント改善した。

○市内業界の景況感については、「大変良い」0% (0%)、「良い」6.9% (8.1%)、「普通」65.5% (64.9%)、「悪い」27.6% (27.0%)、「大変悪い」0% (0%) となり、DIは▲20.7 (▲18.9) と
1.8ポイント悪化した。

○前年同期比の売上げは、「増加」3.3% (5.4%)、「やや増加」30.0% (32.4%)、「変わらない」43.4% (29.8%)、「やや減少」13.3% (24.3%)、「減少」10.0% (8.1%) となり、DIは10.0 (5.4) と
4.6ポイント改善した。

○前年同期比の採算動向は「好転」0% (0%)、「やや好転」30.0% (29.7%)、「変わらない」46.6% (43.3%)、「やや悪化」16.7% (21.6%)、「悪化」6.7% (5.4%) となり、DIは6.6 (2.7) と
3.9ポイント改善した。

《主な自由意見》

○昨年同期の売上

好転要因では、婚礼・宴会の増加や新規顧客の増加、キャンペーンの効果、マイナンバー関連の受注増加などの回答があった。

悪化要因では、受注金額の低下や荷動きの減少、上映作品の影響などの回答があった。

○昨年同期の採算動向

好転要因では、燃料費の低下や売上の増加、事業拡大の効果などの回答があった。

悪化要因では、売上減少、経費増加などの回答があった。

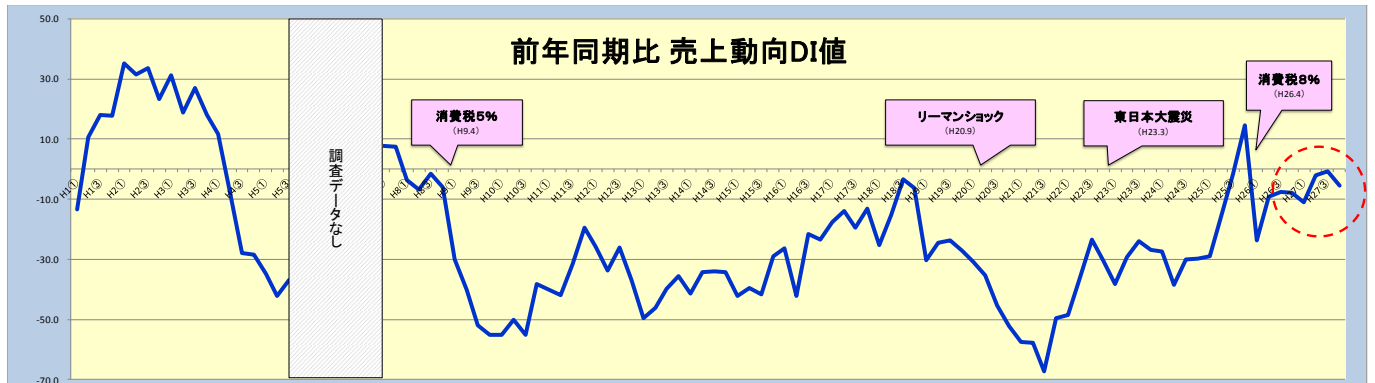
○経営上の問題

人手不足や受注件数の減少、人口減少、収益性などを問題視する声が寄せられた。

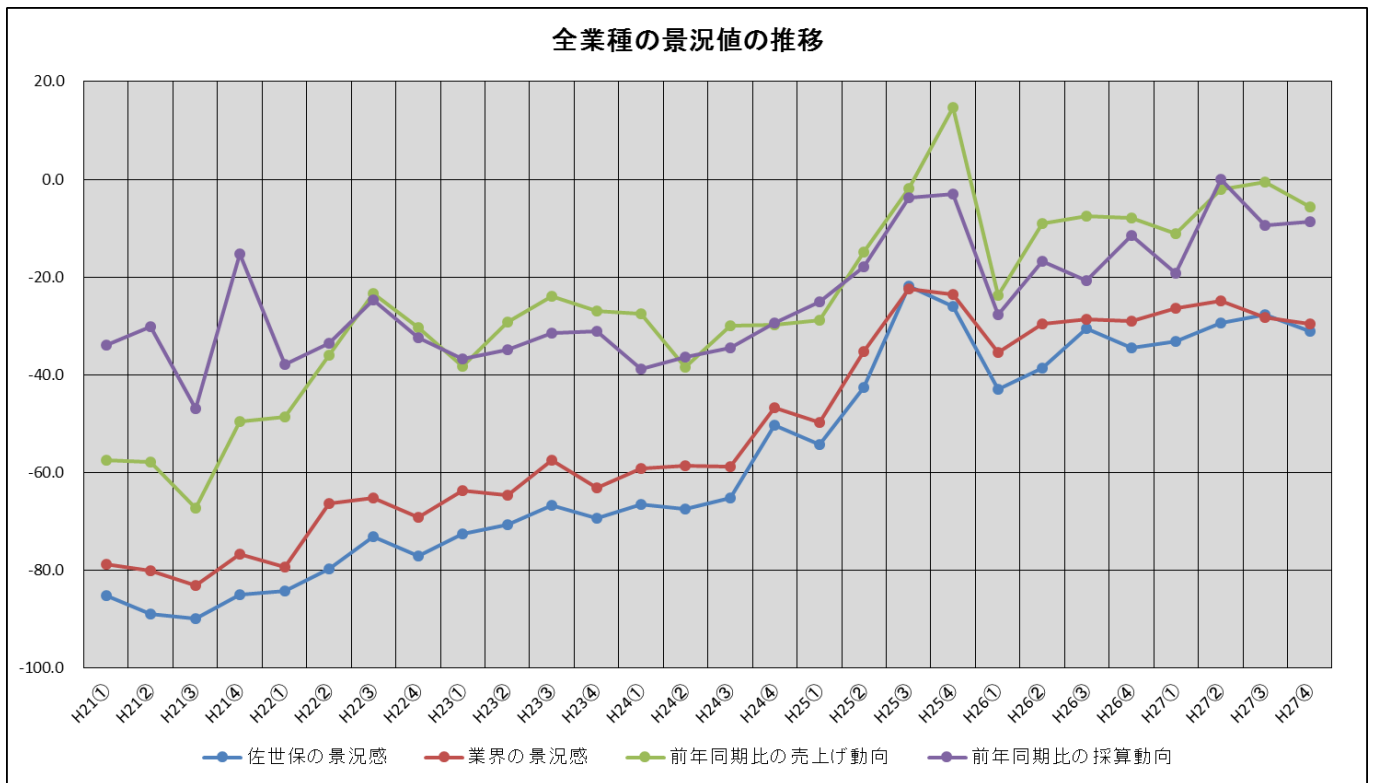
以上

平成 27 年度第 4 四半期 経営動向調査表

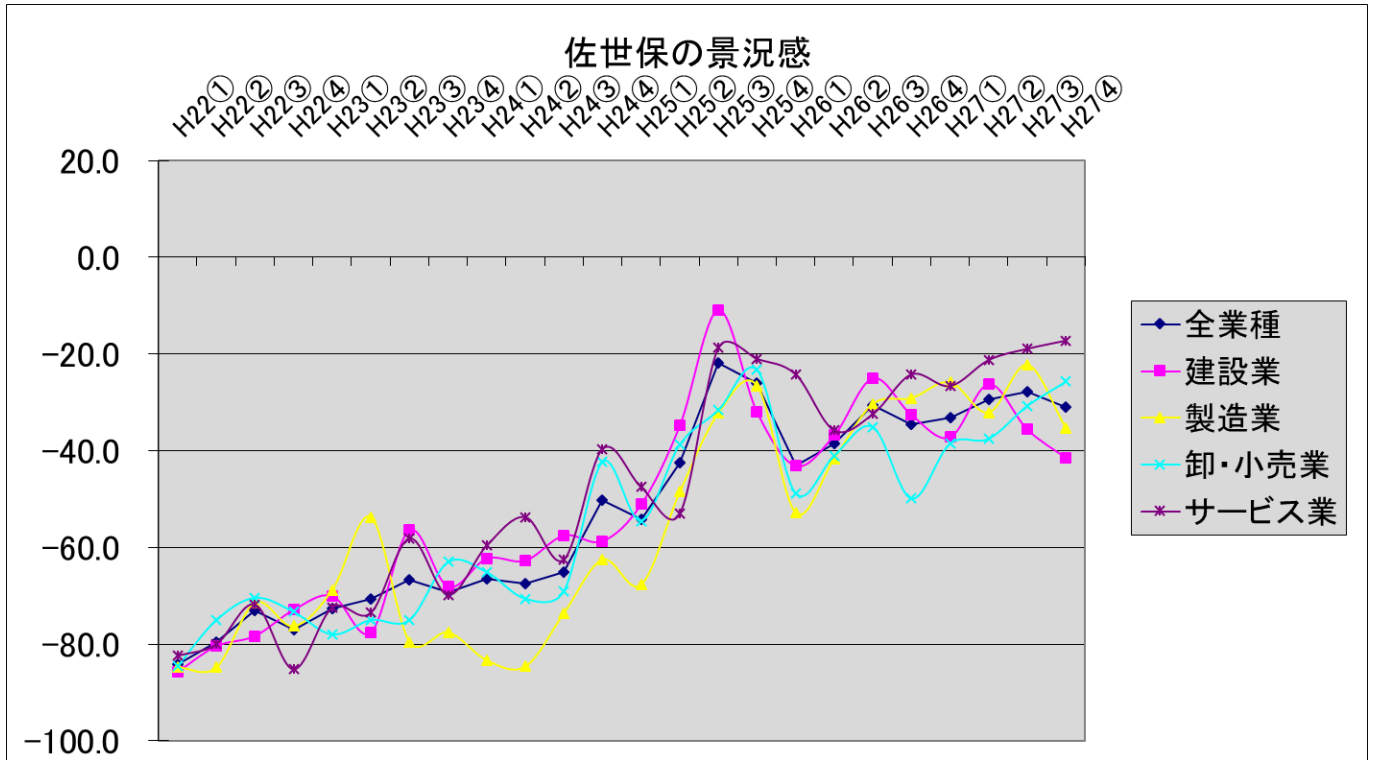
図表 1 - 1 【前年同期比売上動向DI値の推移（平成元年～）】



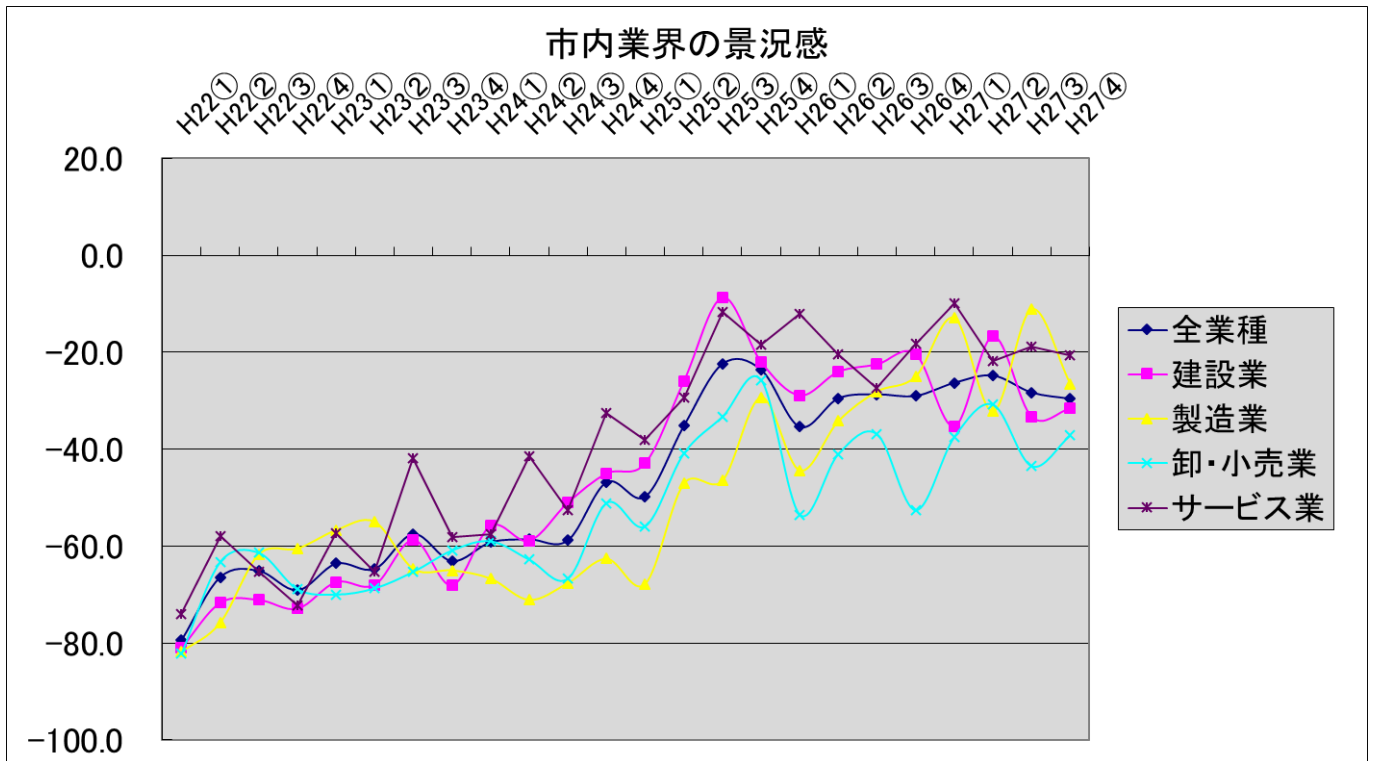
図表 1 - 2 【全業種DI値の推移（平成 21 年～）】



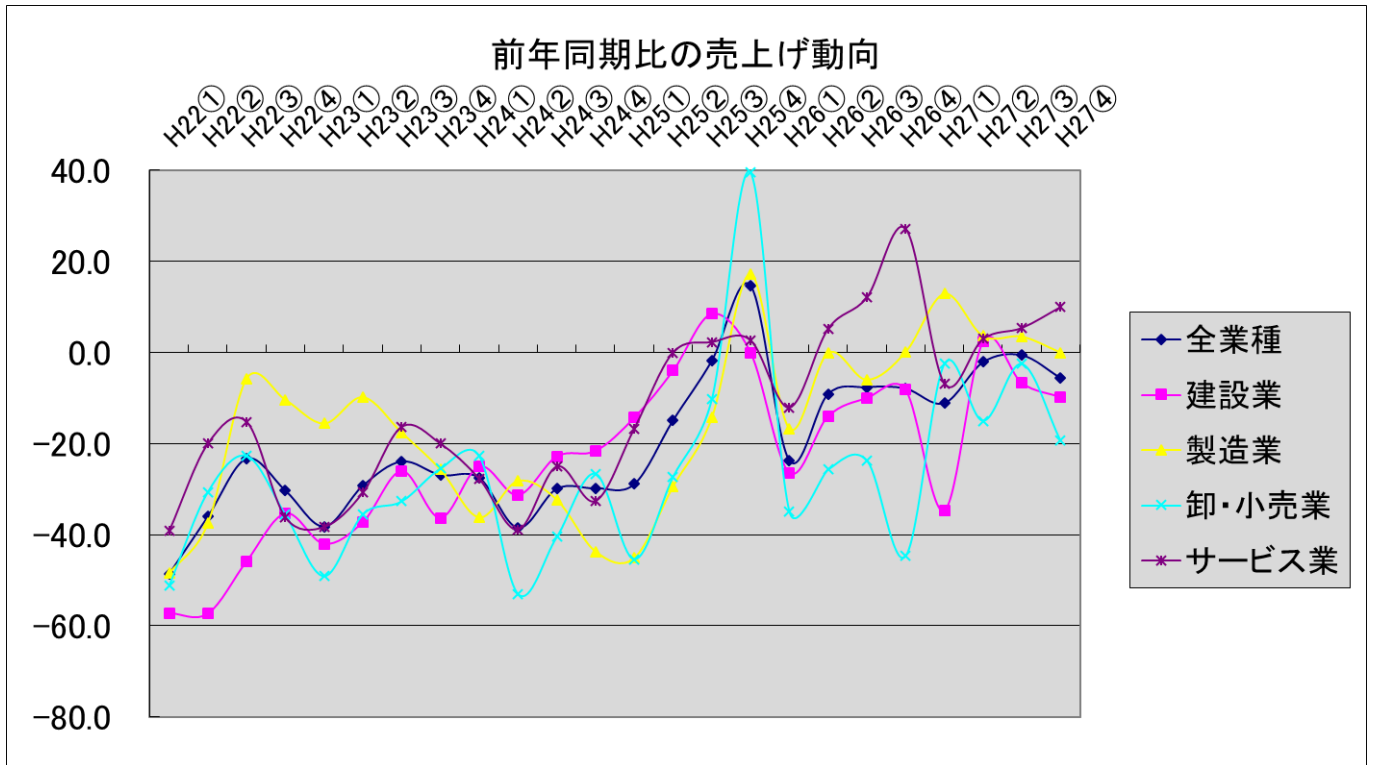
図表 1 - 3 【佐世保の景況感の推移（平成 22 年～）】



図表 1 - 4 【市内業界の景況感の推移（平成 22 年～）】



図表 1 - 5 【昨年同期比の売上動向の推移（平成 22 年～）】



図表 1 - 6 【昨年同期比の採算動向の推移（平成 22 年～）】

